

○4月28日（日）14時～

前高森自治会 令和6年度定時総会を開催

多くの代議員や各種委員・団体役員を来賓に迎え、多くの質疑が出される中
令和6年度の事業・予算を決定しました。

特に令和6年度事業として、子ども会育成会や太鼓保存会への支援強化、防災
活動・防犯パトロールの強化、前高森自治会館維持管理に向けた取り組みを推進
してまいります。



○6月9日（日）8時～

第1回 地域内4公園の清掃活動を実施

地域の子供も達が安心して安全に遊べる公園の整備をめざし、自治会内にある4公園（蔵ノ下公園、北の窪公園、番場公園、八丈広場）の草刈り、清掃活動を役員・関係者で4時間かけて実施しました。

今年初めての実施のため、草が伸びて大変でしたが、子供たちの喜ぶ笑顔を浮かべみんなで頑張りました。



○9月8日（日）9時～

第2回 地域内4公園の清掃活動を実施

市民総ぐるみ大清掃の後、9時より地区内4公園の清掃活動を実施しました。

本日は大変暑く、休憩をとりながら実施しましたが、バテバテの厳しい状況だったため、安全を考慮し3公園の清掃終了時点で取りやめました。

最近子どもが公園で遊ばないせいか、草が伸び放題の状況です。比較的若い世代が多い当地区でもこの状況です。これは暑さのせい？ゲーム等の室内遊びへ変化？やはり少子化の影響？

砂場・ブランコ・滑り台など開発時に求められる都市公園のあるべき姿や、維持管理のやり方など時代に合った見直し時期かもしれません。ご協力頂きました皆さま大変疲れさまでした。



○11月10日（日）8時～

第3回 地域内4公園の清掃活動を実施（今年度最後）

地域子ども達が安心して安全に遊べる公園をめざし、自治会内4公園（蔵ノ下公園、北の窪公園、番場公園、八丈広場）の草刈り・清掃活動を、自治会役員と近隣住民にお手伝い頂き4時間かけて実施しました。

9月に実施した蔵ノ下公園・北の窪公園はそれ程草が伸びてなく楽でしたが、八丈広場の木と葛のツルは近隣住宅にまで伸びており、暫定対応のみ実施し後日行政に選定をお願いすることにしました。

また、前回猛暑により実施できなかった番場公園は予想以上に草が伸びて大変でしたが、時間を掛け何とか整備することができました。

役員の方々、お手伝い頂きました近隣の皆さま大変ありがとうございました&お疲れさまでした。

「自分たちの住む地域は

自分たちの手で創り上げよう！」



○7月27日(土)

前高森納涼祭を開催

雷雨が心配されるなか、多くの皆さまにご参加いただき盛大に開催することができました(約1500人) 今回の納涼祭を開催するにあたり、準備段階から片付けまで延べ200人を超える方々にご協力頂くことができました。

暮らしやすい安全な地域や災害対応など、ご近所顔見知りになることが一番の対策であり、人のつながり・絆・大きな輪を創り上げるため、引き続き活動を推進してまいります。



○10月13日（日）9時～

第51回 成瀬地区体育祭へ参加

今年も地域内コミュニケーションの促進、運動機会の提供・体力増進に向け、170人を超える多くの自治会員と共に全種目に参加しました。

「前高森」のゼッケンに仲間意識を感じ、熱い声援を送るとともに、笑顔・笑い声が弾け、目的である地域内コミュニティが図られました。

当日の運営では、60人を超える成瀬中学生ボランティアが積極的に携わってくれたことで、スムーズな競技進行を実現できました。

参加された選手・応援の皆さま大変お疲れ様でした。

また、自治会・子ども会役員、本部役員、消防団、スポーツ推進委員、体育普及委員、青少年指導員、交通安全指導員等、ご協力頂きました皆さま大変ありがとうございました。

地域自治の力・仲間の大切さを感じた一日でした。



○11月27日(水) 14時～

「交番の日」活動に参加

神奈川県警では11月27日を「交番の日」に設定し、地域の皆さまと合同パトロールや啓蒙活動を推進しています。

今回は、地域の安心安全の砦となる成瀬交番駐在の警察官、伊勢原警察署地域課、警親会と、前高森自治会との合同で活動を実施しました。

当日は、交番の花壇に花を植えたのち、「成瀬カフェ」を開催、生活の中での困りごとや悩み事の相談では、闇バイトや悪質訪問販売に対する不安の声に対し、署員の皆さんからの的確なアドバイス・助言を頂くことができました。

普段から家庭の中で、犯罪防止に向けた対策を実施するとともに、何かあったら「110」に通報しましょう。

成瀬カフェ終了後は、5班に分かれ安全グッズや啓発チラシのポスティングを行ったのち、成瀬小学校周辺のパトロールを行い終了となりました。

凶暴な事件が多発する中、私たちの住む地域の安全安心の構築には、警察と地域が一体となった対策を継続して進めない限り、犯罪への抑止効果を生み出すことはできません。

安全な地域構築に向け、引き続き皆さまのご協力を宜しくお願いいたしますとともに、今回ご協力頂きました皆さまありがとうございました。



○11月30日(土) 10時～11時45分

「特殊詐欺等被害防止に向けた講演会」

多発する特殊詐欺被害が社会問題となっています。
当自治会近隣でも特殊詐欺の被害や前兆電話が増加傾向にあり、悪質商法に関する相談件数も増加傾向で推移しています。

詐欺の手法も日々巧妙化しており、誰もが何時詐欺被害に巻き込まれてもおかしくない状況です。

このような社会状況から、会員の安心・安全を確保するため、前高森自治会として「特殊詐欺等被害防止に向けた講演会」を開催しました。

当日は40人を超える会員の方々にご参加を頂き、意識の高さを感じました。説明者として、市役所担当者・消費生活センター相談員・伊勢原警察署生活安全課より、資料を使いながら消費トラブルや詐欺に遭わない対応について丁寧に説明を伺うことができました。

今回の説明内容を広げ、仲間から被害者を出さない活動を推進してまいります。
「十分な対策と仲間の連携で被害に遭わないよう備えましょう！」



○令和7年 1月

歴史文化漂う前高森地域の安心・安全で住みやすいまちづくりをめざして

ご家族含めた自治会会員の方々が、安心・安全で住みやすい地域づくりを目指し、昼夜の防犯パトロールや公園清掃など積極的に活動を推進しています。今回は令和6年度中に実施した安全対策について報告いたします。

- 八丈広場にある柘植の木が大きく成長し、そこに葛のツタが覆いかぶさり、近隣住宅まで伸びたため、市役所道路整備に依頼し整備していただきました。

昔、八丈広場は大山詣りで賑わう大山街道に隣接し、柘植の木の下には柘植地蔵が祀られていましたが、現在の住宅地開発（成二区画整理事業）時寿經寺に移設し、現在は柘植の木のみ残っています。



前 → 後



- 前高森自治会館に設置されていた吊鐘（半鐘）を、落下による危険回避のため伊勢原市消防署に依頼し、昨年12月25日に撤去しました。

この吊鐘に刻印されている内容から、江戸時代の正徳元年（1711年）徳川家宣将軍時代に、現在の寿經寺に奉納されています。

その後時期は不明ですが、火事や空襲を市民に知らせる半鐘として活用するため、当時の前高森八幡神社付近に移設されていました。

防災無線による緊急放送の開始と共に半鐘としての役目は終わっていました。

尚、吊鐘は今年1月20日（月）80年の時を経て寿經寺に返還致しました。

鋳工師は小沼藩磨大塚作 重量：21kg 高さ：52cm 直径：30cm



○令和7年 2月1日(土)・3日(月)

災害時「命を守り生き抜く水」の確保に向けて

政府の地震調査委員会は、宮崎沖で頻発する地震から、南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率を80%程度に引き上げ、いつ起きてもおかしくない状況と発表しました。

伊勢原市ではいつ起きるかわからない災害に備え、防災訓練や非常機器・非常食の確保を進めるとともに、各地域で減災に向けた具体的な取り組みを推進するため、防災リーダー研修会を年4回実施し、受講したリーダーを中心に地域内の防災対策を進めており、当自治会からも毎年3人派遣しています。

しかし、地震発生時は「5日間」自力で生き抜くことが求められており、自助・共助の日々の備えがあつてこそ実現できます。

前高森自治会としても、発災時に地域住民の「命を守り生き抜く大切な水」の確保に向け、地域内で井戸水の供給にご協力頂ける住民(市へ登録宅)と連携し、井戸水の管理状況や停電時の対応方法を確認すると共に、市として実施していない水質検査を、自治会自主活動(今年は5カ所)として実施しています。

災害時、共助の力で仲間を守るため、
「生き抜く水」をしっかり守り
いざ!に備えてまいります。

